

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

| | |
|----------|--|
| 施設名称 | 大阪市立大正区老人福祉センター |
| 施設所管課・担当 | 福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054） |
| 条例上の設置目的 | 高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。 |
| 業務の概要 | 高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。 |
| 成果指標 | センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足・やや満足と回答される方」の割合 |
| 数値目標 | 85.2%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和元年度～令和3年度)したアンケートの平均) |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人大阪市大正区社会福祉協議会 |
| 指定期間 | 平成31年4月1日から令和6年3月31日 |
| 評価対象期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日 |

2 管理運営の成果・実績

| | |
|------|--------------|
| 成果指標 | 満足と回答される方の割合 |
| 数値目標 | 85.2% |
| 年度実績 | 75.4% |
| 達成率 | 88.5% |

利用状況

| | | | |
|------|--------|--------|-------|
| | 当年度 | 前年度 | 前年度比 |
| 利用人数 | 25,764 | 20,593 | 5,171 |

3 収支状況

| 収入 | | 当年度 | 前年度 | 差異(実績-計画) | 主な要因 |
|-------------------|----|------------|------------|-----------|------|
| 業務代行料 | 実績 | 19,050,000 | 18,520,000 | 0 | - |
| | 計画 | 19,050,000 | 18,520,000 | | |
| 利用料金収入 | 実績 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 計画 | 0 | 0 | | |
| その他収入 (自主事業収入) | 実績 | 280,010 | 82,548 | 280,010 | - |
| | 計画 | 0 | 0 | | |
| 合計 | 実績 | 19,330,010 | 18,602,548 | 280,010 | - |
| | 計画 | 19,050,000 | 18,520,000 | | |

| 支出 | | 当年度 | 前年度 | 差異(実績-計画) | 主な要因 |
|--------------------|----|------------|------------|-----------|---------|
| 人件費 | 実績 | 14,412,440 | 14,326,206 | -787,560 | - |
| | 計画 | 15,200,000 | 15,200,000 | | |
| 物件費 | 実績 | 4,884,873 | 3,505,138 | 1,034,873 | 備品購入で増。 |
| | 計画 | 3,850,000 | 3,320,000 | | |
| その他事業費 (自主事業支出) | 実績 | 0 | 0 | 0 | - |
| | 計画 | 0 | 0 | | |
| 合計 | 実績 | 19,297,313 | 17,831,344 | 247,313 | - |
| | 計画 | 19,050,000 | 18,520,000 | | |

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

| 評価項目 | 達成率 | 評価 | 特記事項 |
|------------------------|-------|----|---|
| アンケート調査で「満足と回答される方」の割合 | 88.5% | C | 新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施する中で、本市が定める水準を少し下回った。 |

(2) 管理経費の縮減

| 市費の縮減に係る取組状況 | 評価 | 特記事項 |
|--|----|-------------------------|
| ・節減を呼びかけるポスター等による注意喚起及びボランティア講師等を活用することによる謝礼節減。 ・紙類の裏面利用および比較見積調達による経費節減。 | B | 節電などの取り組みを行い、市費の縮減に努めた。 |

(3) 管理運営の履行状況

| 評価項目 | 評価 | 特記事項 |
|---------------------|----|---|
| 施設の設置目的の達成及びサービスの向上 | | |
| 施設の管理運営 | B | ・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・併設施設の連携して消防避難訓練を複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、入館時の検温及び手指消毒などの対策を実施している。 |
| 事業計画の実施状況 | B | ・サークル活動が再開し、年20回の利用者連絡会によるきめ細かな対応や要望の多かった「健康麻雀」をスタートし、トラブル回避のために利用者へのルールを決めるなど、工夫しながらセンター運営に努めている。 |
| 施設の有効利用 | B | ・「地域福祉の活動拠点施設」として役割を果たすために、子ども・子育てプラザなどと連携し共催行事を開催するなど地域関係団体等と連携している。 |
| 社会的責任・市の施策との整合性 | B | ・プライバシーポリシーを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、紙類の裏面再利用など実効性のある取組を行っている。 |

5 利用者ニーズ・満足度等

| |
|--|
| (1) 調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施 |
| (2) 回答者200人（未記入者含む） |
| (3) 質問項目 ア 基本的な事項（年齢、居住区等） イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等 |
| (4) 結果 ・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が75.4%となっており、利用者の満足度は非常に高い。 |

6 外部専門家意見

| |
|--|
| 1.昨年の指摘事項を改善し、センターだよりでの活動内容がまとまっており、全体として見やすくわかりやすくなっていた点は評価できる。 |
| 2.サークル毎の利用者連絡会を行うなど、サークルの課題を把握したり改善に向けて働きかけたりと、積極的に取り組んでおり、サークルへのサポート体制を明確に確立している点が評価できる。 |
| 3.事業報告書のP（計画）、D（実施内容）、C（成果と課題）は具体的に充実した内容が書かれていたが、A（改善策）の部分をもっと具体的に書いていただきたい。 |
| 4.一部サークルでの高齢化の問題などの記載はあるが、老人福祉センターのもつ課題である男性の利用者が少ないことや利用者の高齢化等に対し、どのように分析し取り組んでいるかについて、報告書にも記載していただきたい。 |
| 5.老人福祉センターを幅広い世代に広く知ってもらうための取組として、センター愛称公募等も検討していただきたい。 |

7 最終評価

| 評価項目 | 評価 | 所見 |
|---------------------|----|--|
| 成果指標の達成 | C | 新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施したり、感染対策を十分に行うことができない活動は自粛したり等の影響があったものもあり、事前に設定した目標を達成できなかった。 |
| 市費の縮減 | B | 事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施。 |
| 管理運営の履行状況 | B | 利用者がセンターで楽しむだけでなく、地域でも活躍していただけるように、センターの運営を行った。 |
| 施設の設置目的の達成及びサービスの向上 | | |
| 施設の管理運営 | | |
| 事業計画の実施状況 | | |
| 施設の有効利用 | | |
| 社会的責任・市の施策との整合性 | | |
| 総合評価 | B | 本市が期待する管理運営を行った。 |